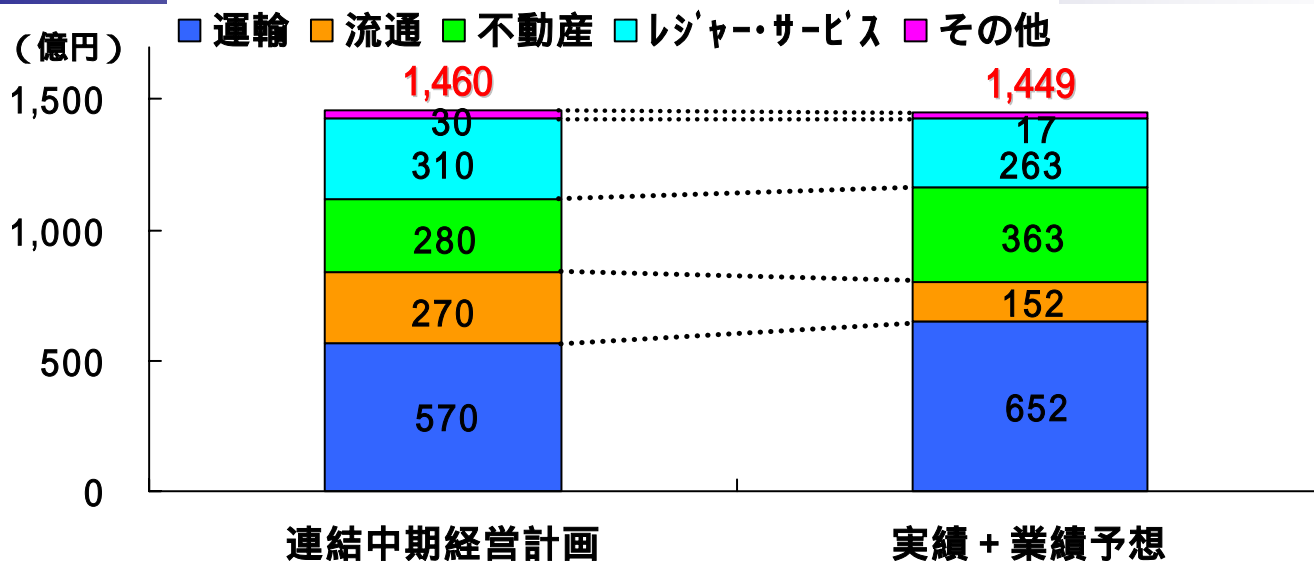

・連結中期経営計画 (2003-2005年度)の状況

【 . 連結中期経営計画の状況】



1. 投資(3ヶ年合計)の状況



| | 連結中期経営計画 ('06 / 3) | 業績予想 ('06 / 3) |
|-----------------|--------------------|----------------|
| 有利子負債 | 2,200億円 | 2,181億円 |
| 償却前営業利益(EBITDA) | 680億円 | 661億円 |
| 有利子負債/EBITDA | 3.2倍 | 3.3倍 |

- (注) 1. 実績 + 業績予想 = 2004/3 ~ 2005/3実績 + 2006/3業績予想
 2. 商品土地、京王プレッソイン新宿の出資金を含む。
 3. 有利子負債は、借入金 + 社債 + 運輸機構未払金により算出している。

【 . 連結中期経営計画の状況】



2 . 3 ヲ年の主な設備投資の内容

< 鉄道輸送サービスの向上 >

○大規模改良工事

調布駅付近連続立体交差事業

2003年3月 事業認可

2012年度 事業完成予定

事業における効果

- ・京王線と相模原線の立体交差化による輸送力増強
- ・踏切18ヶ所を廃止 慢性的な交通渋滞の解消および踏切事故解消、
市街地の南北一体化
- ・ホーム幅員の拡幅など、駅施設の大幅な改良
- ・各駅のバリアフリー化(エレベーター、上下両方向のエスカレーター設置予定)

2 . 3 カ年の主な設備投資の内容

久我山駅改良工事

2005年10月 工事完成予定

高幡不動駅改良工事

2004年8月 工事着手

2007年3月 工事完成予定

事業における効果

- ・ 橋上駅舎化による南北自由通路の新設 線路両側からのアクセスを改善
- ・ 駅のバリアフリー化（エレベーター、上下両方向のエスカレーターを設置予定）
- ・ 多摩モノレールへの連絡通路新設 乗換の利便性向上
- ・ 商業施設の新たな創設、店舗展開が可能



高幡不動駅 及び 京王高幡SC

2 . 3 カ年の主な設備投資の内容

バリアフリー化の推進

- ・エレベーター 2006年3月までに、36 駅設置予定
- ・エスカレーター 2006年3月までに、29 駅設置予定
- ・車内電光表示板、ドアチャイム
2006年3月までに、473 両(全在籍車両の56%)に
設置予定

○保安度向上

- ・ホーム安全対策(ホーム下退避スペースの増設)、踏切支障報知装置の増設など

○サービス向上

- ・京王線9000系車両 2001年1月から導入
2006年3月までに 84 両運行予定
- ・ホーム待合室 2006年3月までに、45 駅設置予定
- ・ICカード乗車券の相互利用
「パスネット」、「パス共通カード」、「Suica」の発行事業者で
2006年度からの相互利用を目標

【 . 連結中期経営計画の状況】



2 . 3 ヲ年の主な設備投資の内容

< 生活関連事業の育成 >

○京王ストア

| | オープン |
|----------|-----------|
| (桜上水店 | 2002年10月) |
| 神楽坂店 | 2003年 5月 |
| 西調布店 | 2004年 5月 |
| 高幡店 建替改装 | 2004年12月 |

はキッチンコート業態

○啓文堂書店の多店舗展開

| | オープン |
|------|----------|
| 笹塚店 | 2003年 4月 |
| 三鷹店 | 2003年 5月 |
| 九段下店 | 2004年 4月 |
| 吉祥寺店 | 2004年 8月 |
| 若葉台店 | 2004年10月 |



キッチンコート「神楽坂店」

改装・増床

京王八王子店、府中店、笹塚店、高幡店、三鷹店、中河原店

【 . 連結中期経営計画の進捗状況】



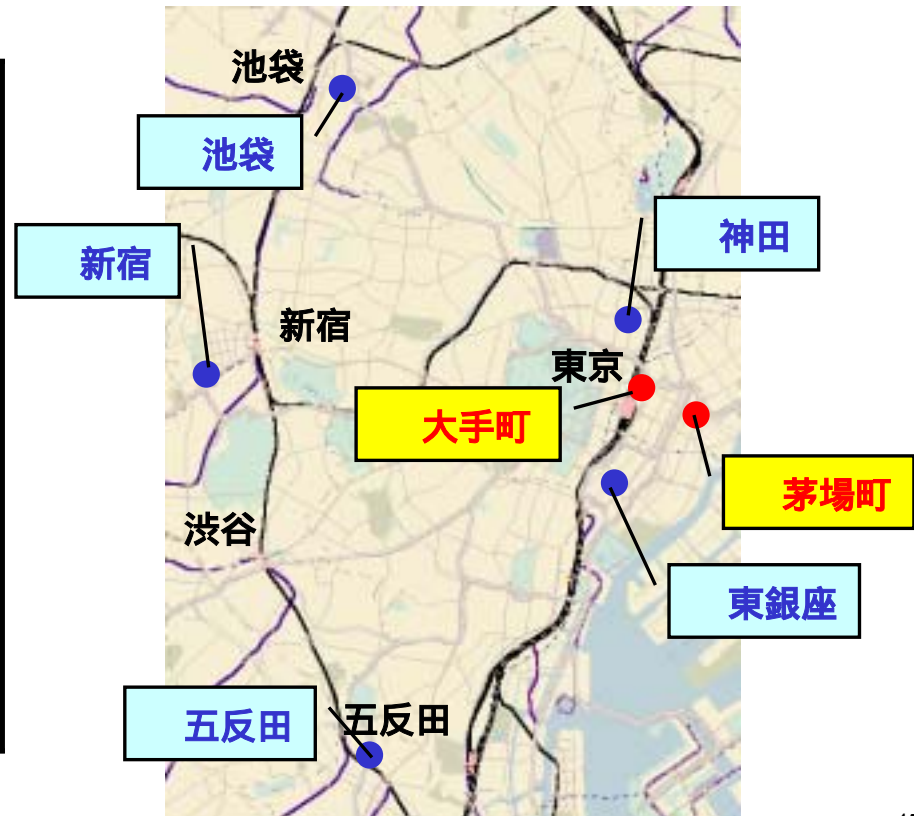
2 . 3カ年の主な設備投資の内容

○京王プレッソインの展開状況

| | 地域 | 開業 | 客室数 |
|---|-----|----------|--------------|
| 1 | 東銀座 | 2002年2月 | 250室 |
| 2 | 神田 | 2003年6月 | 270室 |
| 3 | 池袋 | 2004年5月 | 257室 |
| 4 | 五反田 | 2004年11月 | 172室 |
| 5 | 新宿 | 2005年5月 | 371室 |
| 6 | 茅場町 | 2005年夏 | 265室 (予定) |
| 7 | 大手町 | 2005年秋 | 386室 (予定) |

開業済

準備中



【 . 連結中期経営計画の状況】



2 . 3 カ年の主な設備投資の内容

< 優良賃貸資産の取得 >

| | | |
|----------|----|-----------|
| 京王品川ビル | 竣工 | 2004年 2 月 |
| 吉祥寺エコービル | 取得 | 2004年 9 月 |

(2005年度以降竣工の物件)

| | 竣工予定 |
|----------------|----------|
| 北野2街区(スポーツクラブ) | 2005年 5月 |
| 新線新宿駅コンコース開発 | 2005年10月 |
| 稲城駅前店舗 | 2006年 6月 |
| 八幡山高架下再開発 | 2006年10月 |
| 高井戸高架下店舗 | 2006年12月 |

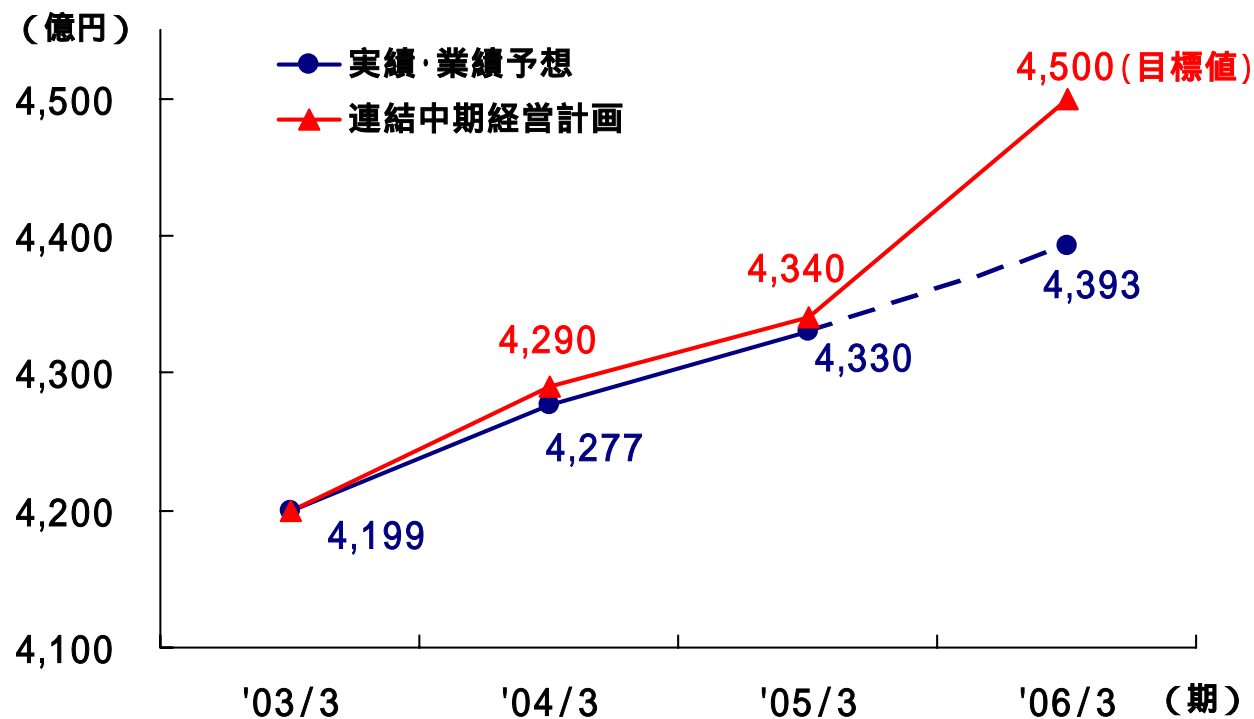


北野2街区(スポーツクラブ)

【 . 連結中期経営計画の状況】



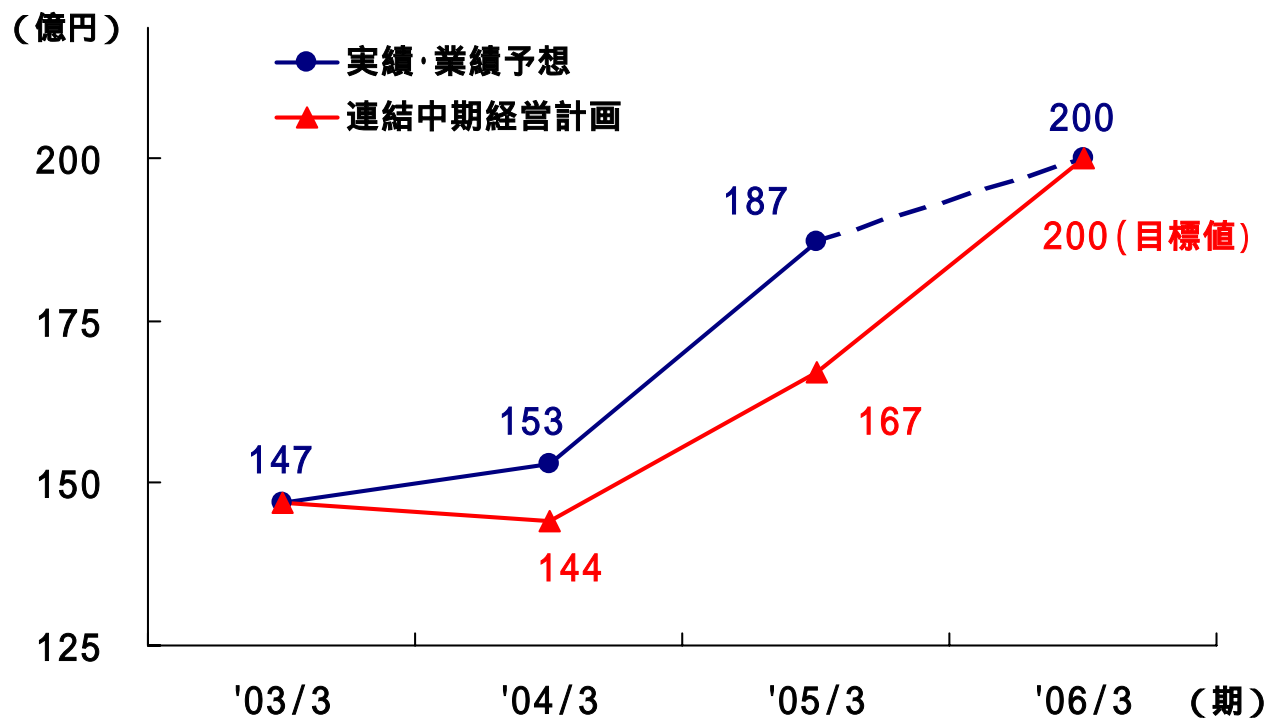
3 1 . 目標値の達成状況 (営業収益)



【 . 連結中期経営計画の状況】



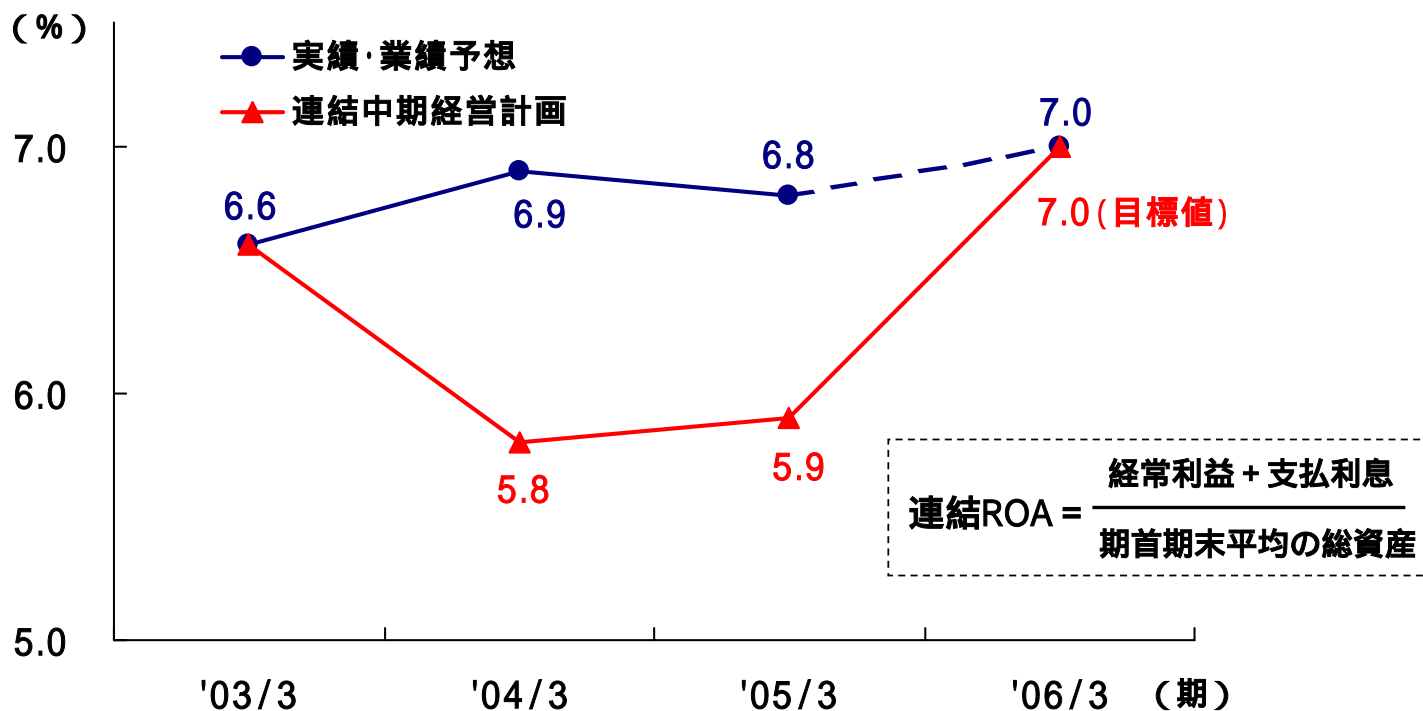
3 2 . 目標値の達成状況 (当期純利益)



【 . 連結中期経営計画の状況】



3 3 . 目標値の達成状況 (ROA)



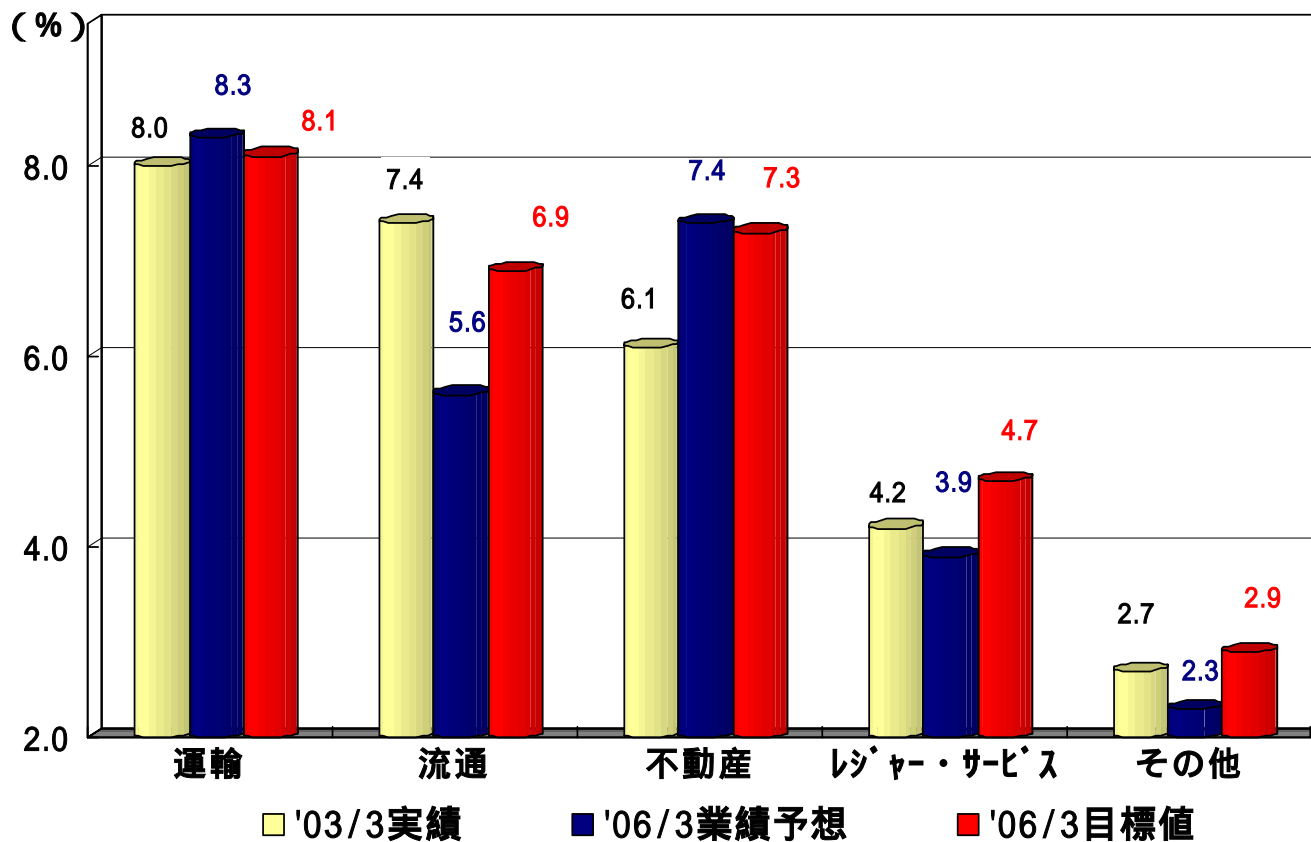
(注) 連結ROAは内部管理用の指標である。(算出方法はP58を参照)

【 . 連結中期経営計画の状況】



3-3 . 目標値の達成状況 (ROA)

セグメント別ROAの推移

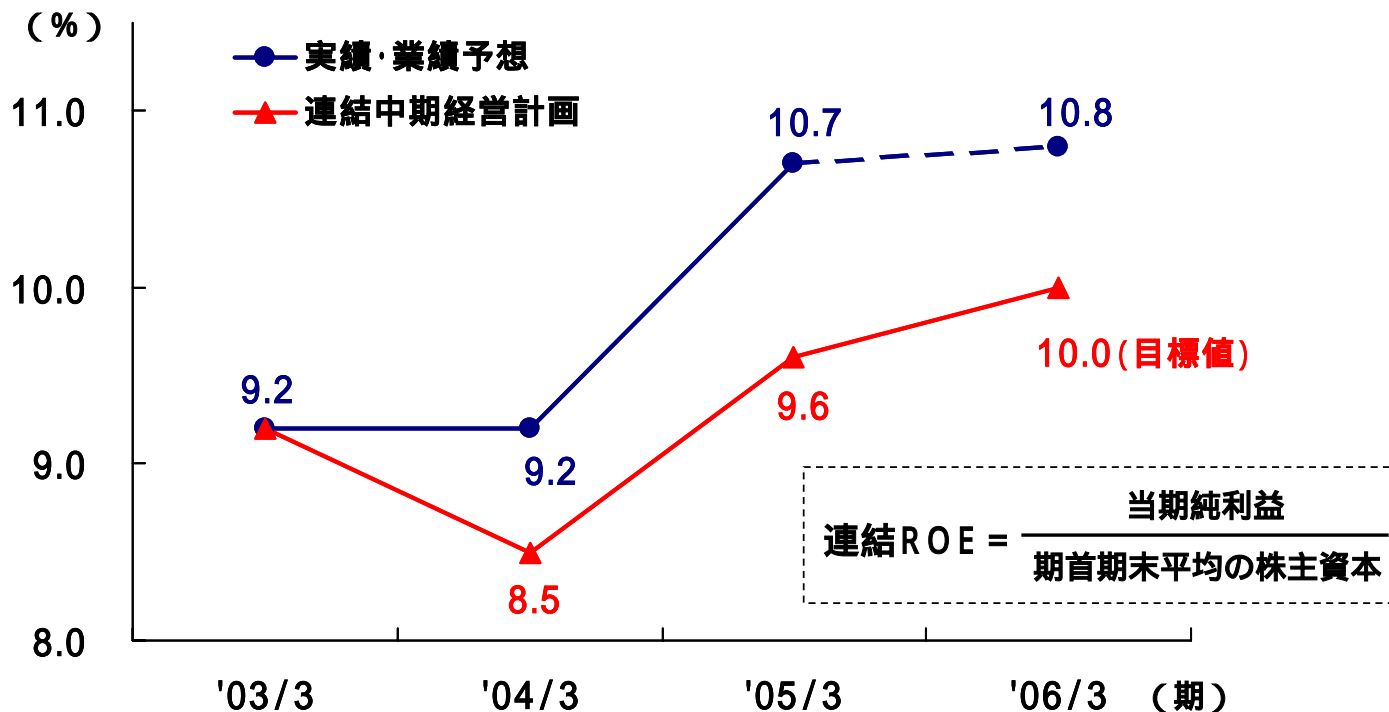


(注) セグメント別の連結ROAは内部管理用の指標である。(算出方法はP58を参照)

【 . 連結中期経営計画の状況】



3 4 . 目標値の達成状況 (ROE)



(注) 連結ROEは内部管理用の指標である。(算出方法はP58を参照)

4 . コーポレート・ガバナンス体制の充実

< ガバナンス体制の構成 >

取締役会

経営上重要な事項についての決議および業務執行の監督を行う

構成 18名 社外取締役2名、主要なグループ会社社長等7名を含む

重要財産委員会

2004年4月設置 5回開催

取締役会の委任により、迅速な意思決定を行う

常務会

常勤取締役が取締役会で決定された方針に沿って、経営上重要な案件の審議を行う

グループ経営協議会

グループ全体の経営課題について協議を行う

構成 常勤取締役および主要なグループ会社社長

グループ社長会

グループの経営方針ならびに経営情報の共有化を行う

監査役会

構成 4名 うち社外監査役 2名

4 . コーポレート・ガバナンス体制の充実

< 内部統制の構築 >

- 京王グループ内部統制システムに関する基本方針 2005年3月取締役会決議
- 京王グループ内部統制規範 2005年3月取締役会決議

< 京王グループ・コンプライアンス・プログラムの実施 >

- コンプライアンス委員会 2004年4月設立
- 京王グループ行動規範 2004年4月制定
- 京王ヘルプライン(ホットライン) 2004年4月設置
- 京王グループ・コンプライアンス・ブック作成 2004年7月配布
- コンプライアンス研修の実施 テーマ別及び階層別

5 . 環境経営の推進

< 2005年度 環境活動トピックス >

○環境マネジメントシステム(EMS)拡充

2004年度に構築した当社本社部門のEMSについて取り組みを強化するとともに、当社全体に広めていく。

○グループ各社への拡大

環境活動を拡大し、グループ会社においても取り組みを進めていく。

○「社会環境報告書(仮称)」発行(2005年9月予定)

当社における環境活動への取り組みを中心に、グループ会社の活動も盛り込んだ「社会環境報告書(仮称)」を発行

【 . 連結中期経営計画の状況】



6 . 決算発表の早期化

決算発表 スケジュール

| | 2005年3月期 | 2006年3月期 (予定) |
|-------|----------|------------------|
| 第1四半期 | 8月12日 | 7月26日 |
| 中間期 | 11月25日 | 10月25日 |
| 第3四半期 | 2月10日 | 1月30日 |
| 年度 | 5月12日 | 4月25日 |

決算期翌月内に発表

上記の予定は事前の連絡なしに変更することがあります。予めご了承ください。

1. このプレゼンテーション資料には、現時点の将来に関する前提・見通しに基づく予測が含まれております。実際の業績は、様々な要因により記載の予想数値と異なる可能性があります。
2. 連結ROA、連結ROEは当社が内部管理用に使用している指標であり、当社においては、決算期毎の数値の連続性を確保し、比較を行いやすくするため、以下のとおり算出しております。

・連結ROA = (経常利益 + 支払利息) ÷ 期首期末平均の総資産

総資産にその他有価証券評価差額金とそれに関する繰延税金資産・負債を加減算することで、その他有価証券の時価評価の影響(損失として処理したものを除く)を排除しております。また、セグメント別の連結ROAについては、分子には営業利益を用いて、分母には全社資産を除いた各セグメントの総資産の額を用いて、簡便的に算出しております。

・連結ROE = 当期純利益 ÷ 期首期末平均の株主資本

株主資本にその他有価証券評価差額金を加減算しております。



【連絡先】

京王電鉄株式会社

総合企画本部 経理部

伊沢 辻本

PHONE : 042-337-3135

FAX : 042-374-9810